

## 平成24年6月定例議会での所信表明 — 安丸国勝町長

議会定例会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、ここに平成24年第6回大刀洗町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、公私ともにご多用中にもかかわらず、ご出席を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年は、春以降少雨傾向が続いており、麦の収穫は順調に進んでいるようでございます。残念ながら、収量については冬場の雨の影響により、例年を少し下回っていると聞き及んでおりますが、幸いなことに、これから田植えの時期を迎えるに当たり、当地域において水不足の心配はないとのことでございます。

気象庁の発表によりますと、九州北部は6月8日ごろ梅雨入りしたとのことでございます。梅雨明けについては、平年で九州北部は7月19日ごろのようですが、近年では、梅雨末期に集中豪雨に見舞われ、ゲリラ豪雨で近隣市町村でも災害が多く発生しているようでございます。

本町としましては、このような状況を踏まえ、去る4月22日に大刀洗町消防団及び町職員による合同の水防訓練を実施し、先週の6月9日には、県防災危機管理局の指導のもと、町職員全員による災害対策本部設置運営訓練を実施したところでございます。今後とも、水防計画等に基づき、訓練を重ねながら、なお一層万全を期して、住民の皆様方の安全・安心に努めてまいり所存でございます。

県においては、地域防災計画について、東日本大震災の教訓を踏まえ、去る5月30日に平成19年以来の大幅な見直しが行われたところでございます。つきましては、このことを踏まえ、本町においても地域防災計画の見直しを行いたいと考えております。また、災害弱者である要援護者を支援できるよう、災害時要援護者支援プランに基づき、また、社会福祉協議会を中心としながら、各区の小地域協議会の協力のもと、災害時要援護者支援台帳を整備しているところでございまして、地域ぐるみで支え合う共助のまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

さて、6月4日に野田第2次改造内閣が発足し、消費税増税を柱とする社会保障と税の一体改革関連法案をめぐる修正協議が始まりました。税制分野では消費税増税に伴う低所得者対策、社会保障分野では年金制度改革、後期高齢者医療制度、子育て支援に関する法案の取り扱いが焦点になると言われておりますが、増税と社会保障という国民生活に直結する法案でありまして、会期末を6月21日に控えた国会は重要な局面を迎えております。

日本経済は、デフレ、円高対策、原発の再稼働問題、TPP交渉参加問題など大きな難問が山積しております。本町としましても、住民が安心して暮らせる社会実現のため、国・県において実効ある対策を進めて欲しいと願っているところであり、今後の動向を注視してまいりたいと思います。

さて、本年度も3ヶ月を過ぎようとしておりますが、前年度からの繰り越し事業である本郷小学校大規模改修工事については、工事も順調に進捗しており、12月下旬に完成の見込みであります。

今回、お願いする補正予算の主な内容としましては、平成 22 年度からの継続事業であります防犯灯設置工事費を計上させていただいております。また、新規事業としましては、町有財産の有効活用による雇用創出・町内業者の振興等を図ることを目的として、旧灰保管庫を改修し葬祭場を建設する事業費や、通級指導教室を設置するための菊池小学校多目的ホール改修工事費等を計上させていただいております。（議員各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。）

平成 23 年度の決算状況につきましては、全ての会計において、黒字決算で財政運営ができたところがございますが、詳細につきましては、監査委員の決算審査後の議会において、報告をさせていただきたいと思っております。

今後とも、健全財政を維持しながら、子育て支援や教育環境の充実を図るとともに、町民の皆様の健康増進や高齢者の皆様の生きがいづくり、地域コミュニティの活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

また、今議会には、一般会計繰越明許費繰越計算書の報告、土地開発公社及び社会福祉協議会の経営状況の報告、条例の一部を改正する条例の制定について 2 件、福岡県介護保険広域連合等の規約の変更について 2 件、町道路線の認定及び路線の変更について、一般会計及び下水道事業特別会計補正予算などを提案いたしております。

いずれも重要な案件を提案いたしておりますので、慎重にご審議いただきまして、最後には、ご承認いただきますようお願い申し上げます。開会に当たってのご挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。